

びはく 自然講演会へのおさそい

川虫で 河川環境を調べる



共催：伊那谷自然友の会

高度成長期の1950年代から1960年代に表面化した公害により、川は汚染され、一時、多くの生き物の姿が見られなくなりました。しかし、もう一度、美しい川を取り戻したい人々の願いにより、法が制定され、下水道も整備され、少しずつもとの状態に戻りつつあります。そこには、多くの人々の自然を愛する思いとひたむきな努力がありました。

講演では、水生昆虫である川虫を研究する面白さ、川虫で川のきれいさを調べる方法と意味などを、生物の多様性を踏まえ分かりやすくお話させていただきます。また伊那谷の「ざざ虫」についてもお聞きできます。



【講師ご紹介】

谷田一三さん

谷田さんは日本の河川生態学や水生昆虫研究の第一人者で、水生昆虫のトビケラに関しては、世界的な権威として知られています。

講師：谷田一三さん

(大阪市立自然史博物館館長・大阪府立大学名誉教授)

日時：5月19日(土) 午後2時～3時30分

場所：飯田市美術博物館講堂 ※聴講無料、申込不要



飯田市美術博物館

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-655-7

TEL 0265-22-8118 FAX 0265-22-5252 <http://www.iida-museum.org/>

◆「伊那谷自然友の会」に興味のある方は事務局（飯田市美術博物館気付）にお問い合わせください